



「急性期病棟におけるリハビリテーション関連専門職」研修会

超高齢社会となった現在、急性期リハビリテーション医療は、生命予後の改善、機能回復、活動の回復に必須となってきています。しかし、医学的に治療のリスクが大きい疾患急性期で、正確なリハビリテーション診断のもと、的確なリハビリテーション治療（理学療法、作業療法、言語聴覚療法など）を行うには、知識と経験が必要です。この研修会では、急性期リハビリテーション医療を行うための必要な知識と方法について、急性期リハビリテーション医療に習熟した医師、専門職の講義を通して、具体的に分かり易く説明致します。

1. 研修会の名称 「急性期病棟におけるリハビリテーション関連専門職」研修会

2. 開催期間 2021年10月1日（金）～10月31日（日）

3. 開催方式 オンデマンド配信

日本リハビリテーション医学教育推進機構 HP から【受講者専用ページ】にログイン後、「講習会」メニューにて受講いただけます。

4. 主催 日本リハビリテーション医学教育推進機構

日本急性期リハビリテーション医学会

日本リハビリテーション医学会

5. 受講対象 リハビリテーション関連専門職（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師など）、その他

6. 参加費 6千円

7. 募集期間 2021年7月21日（水）～9月24日（金）まで

8. 申込方法 研修会に参加ご希望の方は、日本リハビリテーション医学教育推進機構の HP

<https://jrme.or.jp/> (e-learning 申込) から受講申込ページにアクセスして必要事項を記入してお申し込み下さい。

登録が完了致しますと、【受講者専用ページ】にログインするための番号とパスワードが e-mail で通知されます。

受講者専用ページにログインいただき、「講習会」メニューをクリックすると受付中の講習会情報が表示されますので、「受講申込」ボタンから受講料のお支払い手続きをお願いいたします。

(お支払いはカード決済となります。)

受講料のお支払い完了をもって申込手続き完了となります。

9. 推薦教材 「急性期のリハビリテーション医学・医療テキスト」(金芳堂発行) 定価 3,960 円(税込)

* 医学書を扱う書店、ネット通販サイトで購入可能です。

急性期病棟におけるリハビリテーション関連専門職 研修会プログラム

時間	内容および講師
30分	急性期リハビリテーション治療導入時チェックポイント 上西 啓裕 (宝塚医療大学和歌山保健医療学部 教授)
30分	ICU でのリハビリテーション治療実施上注意点 幸田 剣 (和歌山県立医科大学 リハビリテーション医学講座 講師)
30分	離床と運動 三上 幸夫 (和歌山県立医科大学 リハビリテーション医学講座 准教授)
30分	意識障害と高次脳機能障害 宮崎 友理 (和歌山県立医科大学附属病院 リハビリテーション部 言語聴覚士)
30分	歩行訓練と装具療法 児嶋 大介 (和歌山県立医科大学附属病院 リハビリテーション部 理学療法士)
30分	急性期病床での ADL 訓練 寺村 健三 (和歌山県立医科大学附属病院 リハビリテーション部 作業療法士)
30分	発症早期の嚥下訓練 橋本 悠 (和歌山県立医科大学附属病院 リハビリテーション部 言語聴覚士)
30分	周術期リハビリテーション (主として消化器系癌) 川西 誠 (和歌山県立医科大学附属病院 リハビリテーション部 理学療法士)
30分	リハビリテーションにおける栄養および輸液管理 梅本 安則 (和歌山県立医科大学 みらい医療推進センター 講師)
30分	リハビリテーション科医と熟練療法士によるリハビリテーション医療の効果 田島 文博 (和歌山県立医科大学 リハビリテーション医学講座 教授)

研修会に関するお問い合わせ先：日本リハビリテーション医学教育推進機構事務局 office@jrmec.or.jp